

もどらない時間 もどせない言葉



校長 鬼武伸哉

時期外れの蛍を昨日、我が家の軒先で目にしました。漆黒の暗闇を心細く点滅しながら照らす灯かりに、思わず声をかけました。「元気になっていますか、お父さん」

私事で大変、恐縮ですが、私の父は2年前に他界しました。1月末の土曜日の早朝から、庭木の剪定をしていましたが、その最中に、脚立から落ちて怪我をし、翌週、金曜日の早朝に帰らぬ人となりました。享年84歳でした。年齢の割に、元気なことが自慢で、自営業の理容師としても現役で90歳までは働きたいと意気込んでおりました。庭木の世話や認知症になっていた母の介護にも取り組み、文字通り、朝から晩まで動き続けていました。その一方で、自己主張が強く、特に私が高校生になる頃までは気に入らないことがあると、母や私に手をあげることがよくありました。そんな父と私は幼いころから、折り合いが悪く、正直に書けば、ずっと距離を置きたいと考えていました。私が成人してからも、言い争うことが多く、そんな自分に父の姿が重なるような思いがして、時には嫌悪感を抱くことさえありました。

2年前の冬は、父も疲労感を覚えることが多かったのでしょうか。平日は、勤務の関係で家にいることができない私に、土日に家周りの作業を手伝ってほしいと何度も訴えていました。年が明けて数日たったある日、剪定作業をするので、脚立を支えてほしいといつものように訴えかけてきた父に恋えて重い腰を上げた私でしたが、ふとしたはずみで、作業中に口論になってしまいました。足腰が弱ってきた父がかなりの高さまで脚立を登って作業するのを下で支えることが心身ともに苦しくなり、私は父に対して、庭作業を業者に任せたいと提案したのです。元来、無駄を嫌い、自分の思い通りに行動したい父にとって、私の提案は受け入れがたいものでした。また、庭を整えることに全く関心のない私と折り合がつかず、脚立の上下でひとしきり言い争った後、私は父に対し、次のような言葉を投げかけてしまったのです。「こんな危険で面倒なことは、命にかかわるので、せんでくれ。庭の草取りや水やり以外は、なんなら金を払うのでかかわるな！」

それから数週間後に事故は起こりました。土曜日の早朝で、私はまだ、隣家で眠っていました。父は、私が在宅していることを知りながら、私には声をかけませんでした。通夜式と告別式の前に、時間がありません。家族と親族には無理を言って、帰宅してもらい、私は2晩、一人で父に寄り添いました。父と二人になると、涙が止まらず、私はもっと他に言いようがあったことを謝罪し続けました。けれど、どんなに泣いて謝っても、**時間が元に戻ることはありません。そして、いったん口にして相手にぶつけた言葉を取り戻すことはできません。**告別式後に、父の同業者から、「『うちの息子が教員として頑張っていて嬉しい。』と自慢のように繰り返していたよ。」と聞いて、自責の念が深くなるばかりだったことが、少し前のことのように思い出されます。

「親思ふ ころこにまさる 親ころこ けふの音づれ 何ときくらむ」 吉田 松陰

昨年、修学旅行で訪れた萩市の松陰神社で目にした吉田松陰先生の辞世の歌の上句です。子どもが親を慕う気持ち、はるかに超える親の子に対する愛情に言及しておられます。

昨日、蛍を見かけて、父が亡くなる前年の5月下旬に、近くの川で珍しいほど多くの蛍が舞っていたことを思い出しました。たまたま通りかかり、蛍の放つ妖しい光の美しさに目を奪われ、就寝前の父に声をかけました。童心に返って二人で川に向かったあの夜を思い出したのです。父も興奮して、満面の笑みを浮かべていたように思います。「ああ、これは凄いな。声をかけてくれてよかった！」と口にしていたことを今でもはっきりと覚えています。父がいなくなり、雑草だらけになった庭の今後について、最近ようやく考え始めるようになりました。気が付けば、あれからもう2年半の月日が過ぎ去ろうとしています。

ご家庭でも、人と人とのかわり方で大きな意味をもつ言葉遣いや相手の立場に立った言葉がけの大切さ、取り返しのつかない言動等について、話題に取り上げ、よりよい学校生活や家庭生活の一助にさせていただきますよう、心から願っております。

山口県選手権大会岩国地区予選が終わりました

6月8日(土)から6月16日(日)にかけて、山口県選手権大会岩国支部予選が開催されました。3年生にとっては、中学校生活最後の公式戦となりました。どの部活動も、週に3日しかない練習時間の中、その成果を精一杯発揮して、善戦しましたが、女子バスケットボール部以外は、8日(土)で終了しました。翌、9日(日)に勝ち残った女子バスケットボール部につきましても、残念ながら山口県選手権大会に出場することはできませんでした。しかしながら、条件に制約がある中、ともに汗を流した仲間と協力しながら戦い続けた選手の皆さんに、大きな拍手を送りたいと思います。競技の結果は、次のとおりです。

【卓球】

団体戦予選リーグ：対岩国中 2-3 負け、対岩国西中 3-0 勝ち、
対川下中 2-3 負け 予選リーグ第3位 予選敗退
個人戦：3年女子 ベスト16、他1、2回戦敗退

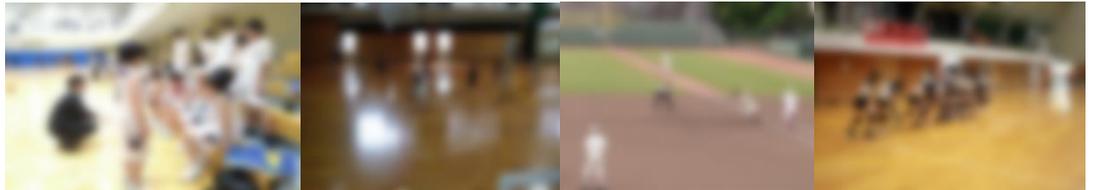


【ソフトテニス】

予選Cリーグ：対M's 1-2 負け、対麻里布中 3-0 勝ち、対高水中 3-0 勝ち
第2位通過
順位決定トーナメント：対岩国中 0-2 敗退
個人戦：2、3年ペア、2年ペア 3回戦敗退 ベスト32、他1、2回戦敗退

【男子バスケットボール】

予選リーグ：対岩国中 15-116 負け、対通津中42-77 負け 予選リーグ敗退
男子3位リーグ：対川下中 72-40 勝ち、対麻里布中 69-46 勝ち
総合 第7位



【女子バスケットボール】

予選リーグ：対周東中 51-39 勝ち、対灘中 51-46 勝ち
予選リーグ第1位 順位決定トーナメント：対岩国中 26-41 負け
3位決定戦 対周東中 41-45 負け 総合 第4位



【バレーボール】

予選リーグ：対通津中 0-2 負け、対周東中0-2 負け 予選リーグ敗退

【野球】

トーナメント1回戦：対川下中 2-3 負け

